

2016 年 12 月 3 日 (土)

十国峠 (日金山 774 m) ・ 湯河原忘年会

～Report by 高橋(雄)、写真は参加の皆さん～

2016 年・クマさん会 20 周年の忘年会は、熱海の十国峠 (日金山) から湯河原に下り、ホテル四季彩で行うことにした。ホテル四季彩は、クマさん会では初めての「伊東園」グループのホテルである。以前は主に「おおり」グループを使っていたが、「おおり」グループのホテルはほぼ一巡したので、今後は「伊東園」グループに着目しており、今回はその第一弾。参加者は熊本さん、水島さん、鶴飼さん、半澤夫妻、能勢夫妻、山田さん、伊能さん、堀さん、岡部夫妻、吉松さん、高橋(文)さん、石井さん、根岸さん、川島さん、布目さん、小山さん、山川さん、大瀧さん、中島さん、高橋(雄)で総勢 23 名。



7:19

私、高橋(雄)が向かう途中の府中本町駅から見た富士山。雲一つなくきれいに見えている。十国峠からもこの絶景が楽しめるに違いないと期待に胸が膨らむ。



10:10

熱海駅。バス乗り場②番に 10:40 集合だったが、熊本さんと川島さんは早く到着し、バスの時刻表を見ていた。

来宮神社・竹の茶屋			(相模方面)	
			十国峠・関所跡・元箱根	
6	01	31	西G	47
7	16	36		
8	06	36		
9	起	起	起元	起元
	03	33	18	42
10	起	起	起元	起元
	03	33	18	48

そこで早くも事件勃発！

◆=12/1～3/19の間は運休

なんと、乗る予定の 10:48 発は、二日前の 12/1 から冬期運休になっていた！

それを熊本さんと川島さんから聞き、私もびっくり。急遽、伊豆箱根バスの営業所に行き、「メンバーは 20 人いるので臨時便を出してほしい」と交渉した。しかし答えは NO!。やむを得ずタクシーを使おうとタクシー会社に向かったら、あとからバスの営業所の人を追いかけてきて、「臨時便を出します！」とのこと。助かった！！



10:40

参加メンバーが続々と到着。



結果的にバスをチャーターした形となり、
我々一行だけを乗せて 10:42 に出発。



チャーターバスは十国峠に向かう途中、路線
バスとは違うルートで熱海梅園の脇を通っ
た。梅園はちょうど紅葉が見ごろ。

（来年の忘年会は熱海で梅園紅葉狩りもアリ
かも？）



11:10

十国峠登り口着。



十国峠レストハウスで昼食。



名物「真鯛のづけ丼」→
や、
←「桜エビのかき揚げそば」
などを注文。
桜エビのかき揚げはボリューム
たっぷり。で、食べきれない人も・・



昼食後

12:05 発のケーブルカーで十国峠山頂へ。



真鶴岬

12:15

十国峠（日金山、774m）山頂着。

東の海側には明日ウォーキングする真鶴岬が見えた。



富士山方向

一方、山側は？富士山見える？
残念、富士山との間に雲が発生してしまった。
わずかに富士山の左側の山腹が見えるのみ。
雄大な富士山をバックに 2016 年有終の写真を
撮りたかったがかなわず。

10 分ぐらい様子を見るも、すぐには雲が消える気配なく、不本意ながら富士山なしで集合写真。



さらに 10 分ねばって見たが雲はとれず。12:30 後ろ髪を引かれつつも湯河原のホテルめざして出発した。



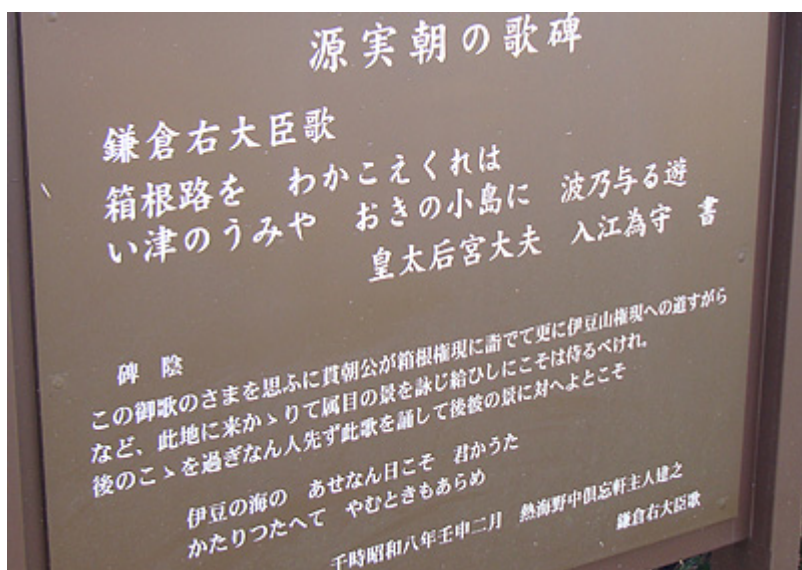
山田さん、伊能さんはハイキングせず別行動。
ケーブルカーで下り、バス・電車でホテルに
入る。



東側は晴れて日差しがきつい。冬装備では暑
くてみんな上着を脱いだ。



山頂にはお願い地蔵や



源実朝の歌碑があった。



12:46

岩戸山へ続く尾根道から湯河原へ下る分岐。



ここから北側の谷の沢に沿った山道となる。
落ち葉が積もり、湿った急坂で、滑らないよう慎重に下りる。





13:04
小休止



13:19
小さな沢を渡って山道は続く。



13:20
同じ頃、別行動の山田さんと伊能さんは
十国峠ケーブルカーで降りて 13:30 のバスを
待っていた。この頃には雲がとれて富士山が
きれいに見えるようになっていた。

そこでこの富士山と山頂の集合写真を合成してみた。クマさん会旗もあしらって。どーでしょうか？





13:45

山道から舗装道路に出た。



ルートの後半はホテルまで舗装道路歩き。



沿道の紅葉



←ピラカンサの赤い実とバックの？の黄葉
ホトトギス↓





皇帝ダリヤ



14:43

ホテル四季彩着。



16:40

風呂上がりの乾杯



16:45

熊本さん原作、石井さん脚色プレゼンの
2016年の振り返り



18:00

夕食宴会（進行役：吉松さん）



カラオケ大会



文さんのリコーダー、邦子さんのオカリナ演奏



「山のクマさん」

♪1 ある日(女声) ある日(男声) 山の中(女) 山の中(男)
クマさんに(女) クマさんに(男) 出会った(女) 出会った(男)
花咲く山の中(一緒) クマさんに出会った(一緒)

* 以下同じパターンで

♪2 クマさんの クマさんの 言うことにや 言うことにや
これから これから 山めぐり 山めぐり
輝くあの尾根を 一緒に歩きましょう

♪3 頂(いただき)の 頂(いただき)の 眺めと 眺めと
お弁当 お弁当 楽しんだら 楽しんだら
温泉で汗流し 湯上りの一杯





20:10

再び部屋に戻り、
「クマさん会 20 周年の振り返り」を行う。

原作：熊本さん

脚色・プレゼン：石井さん

20 周年でクマさん会の盛り上げに貢献した人に様々な賞を設定。
その表彰式を行った。（賞状作成：吉松さん、賞品選定調達：中島さん）



熊本さんへの 20 周年特別表彰





表彰式の後、

- ・ 2017 年登りたい山 (熊本さん)
- ・ 明日の予定 (高橋(雄))

をやって

22:00

お開きとなりました。

20 周年の忘年会として盛り上げるべく、熊本さん、吉松さん、石井さん、小野寺さん、中島さん、私でプロジェクトチームを組み、練りに練って臨みました。お楽しみいただけましたら幸いです。